



進路だより (B)

○大阪府育英会予約奨学生の募集について（奨学金担当より）

先日、お子さまをとおして配付いたしました「大阪府育英会予約奨学生の募集のご案内」につきまして、期限までにご提出いただきありがとうございました。申し込み書類の配付を希望されましたご家庭には、先週「予約奨学生（奨学金）申し込みのしおり」について、お子さまをとおして配付しております。書類の配付を希望されたご家庭で、書類をまだご覧になっておられない保護者のみなさまにおかれましては、お子さまにお声がけいただきますようお願いいたします。

予約奨学生（奨学金）を申し込まれるご家庭におかれましては、「申し込みのしおり」に綴じられております申込書に必要事項をご記入のうえ、必要書類とともに担任まで提出してください。申込書（必要書類含む）の提出期限を9月16日（水）とさせていただきます。お忙しい時期とは存じますが、大阪府育英会より学校からの提出等、手続きの日程が決められていますので、提出期限までに提出いただきますようお願いいたします。

また、例年、申込書等の不備により、大阪府育英会から書類が差し戻されるケースがございます。手続きに余裕をもっていただくためにも、上記提出期限を待たずに、書類が整いしだい提出いただきますようお願いいたします。記入例等が「申し込みのしおり」に記載がありますが、ご不明点がありましたら担任または奨学金担当までお問い合わせください。

○第2回進路希望調査（9月9日～25日）

3年生を対象に、「令和8年度公立高等学校入学者選抜」に関する調査が届けられました。それに伴い、本日、「第2回進路希望調査」を配付しています。

実力テストが終わり、自分の現在地や課題が少しずつ見えてきた時期かと思えます。今回の調査は、まさに「これからの自分はどこまで進んでいきたいか」を具体的に描いていく大切なステップです。

これまで参加したオープンスクールで感じたこと、1学期の懇談での話、そして今回のテスト結果などをテーブルに広げ、ぜひ、ご家庭でじっくりと将来について話し合ってみてください。「自分が本当にめざしたい道はどんなものなのか」、自分自身の心ともまっすぐ向き合って記入してほしいと思います。迷うことや不安なことがあれば、一人で抱え込まずにいつでも学年の先生たちに相談してください。

第2回進路希望調査の提出期限は9月25日（金）です。この希望調査は大阪府全体の動きとも連動する重要な手続きとなりますので、必ず締め切りまでに提出してください。

第2回進路希望調査回答用紙

3年	組	番	生徒名
			保護者名

エ、() 各種学校・専修学校
 学校名 科(ある場合) コース(ある場合)

オ、() その他
 具体的に→

カ、() 職業安定所(ハローワーク)の紹介
 希望職種→

キ、() 縁故による紹介
 具体的に→

ク、() 家業
 具体的に→

[C] 懇談で聞きたいことや質問等あればお書きください。

ア、() 全日制高校(専修大進学を含む)
 アの欄を①～③のどれか1つに○を書き、必ず
 具体的な希望高校名を書いて下さい。(出来るだけ第2希望も書いてください。)

① () 併願(私立と公立の両方を受験する)
 ② () 専願(私立だけを受験する)
 ③ () 単願(公立だけを受験する)

	高校名	科	コース(ある場合)
公	第1希望		
	第2希望		
私	第1希望		
	第2希望		

イ、() 夜間定時制高校
 高校名 科 コース(ある場合)

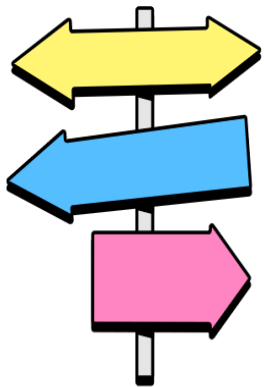
ウ、() 通信制高校
 高校名 科 コース(ある場合)

○3年生のみなさんへ ～進路選択をチームで乗り越えよう～

第2回実力テスト、お疲れ様でした。手応えはどうだったでしょうか。

今回の進路通信でお知らせしている「奨学金の案内」や「第2回進路希望調査」をはじめ、これからみなさんのもとは、具体的な進路に関わる手続きや情報が次々と届くようになります。

「いよいよ自分の将来を決める選択が目の前に迫ってきた」と、緊張感やプレッシャーを感じ始めている人もいるかもしれません。



ですが、不安になる必要はありません。

進路選択は、

決して「一人きりで向き合う個人戦」ではありません。

むしろ、学年・クラスで挑む「団体戦」なんです。

これから迎える文化発表会や体育大会、合唱コンクールなどの学校行事、

そして、日々の授業の一つひとつを通じて、

お互いを高め合い、支え合うことのできる、

「横のつながり」をより意識してほしいなと思っています。

苦しい時に声をかけ合える仲間がいること、

真剣に授業に向き合うクラスの雰囲気があること、

それらすべてが、これからのみなさん一人ひとりの大きな力になります。

自分自身の課題から逃げずに挑戦する姿勢、

そして周りの仲間を大切に、全員で励まし合って前に進む姿。

そうした日々の行動こそが、行事を成功させ、

受験や進路決定という大きな壁を乗り越える確かな原動力となります。

だからこそ、自分の悩みや迷いを一人で抱え込む必要はありません。

お家の人やクラスメイト、先生方と言葉を交わし、

対話を重ねながら進んでいきましょう。

みんなの歩幅で一歩ずつ、

進路選択という道のりを進んでいきましょう。

みなさんが全員で一丸となって、

それぞれのめざす進路を切り拓いてくれることを期待しています。

